

ウィズコロナにおける企業リスクマネジメントと危機管理ガバナンス(1)

～「コンプライアンス」は単なる法令遵守ではない～

時間	タイトル	内容
0:00	■ オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師自己紹介
0:05	■ I 危機管理ガバナンスが機能しなかった場合のリスクとは?	<p><「コンプライアンス」は単なる法令遵守ではない></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法律論に拘り、公正さを無視したことで信用失墜に至った事例 ・ リスク・トレードオフに陥り、改革が失敗した事例 ・ 迅速なトラブル対応によって信頼回復に至った事例 ・ コンプライアンスの本質とは ・ 「不祥事は絶対あってはならない!」という考えが危険な理由 ・ 「社会的要請」に沿った行動こそリスクマネジメントの要点 ・ ポジティブなコンプライアンス実現のためのシンプルな基準
0:40	■ II 新型コロナウイルスにまつわるリスクマネジメントとBCP	<p><安全配慮義務違反にならない対策ラインとは></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症によるビジネスリスク ・ マニュアル周知のみはNG。具体的な対策徹底が重要 ・ 従業員に感染者および濃厚接触者が発生した場合の対応ガイドライン
1:00		<p><ウィズコロナに適したBCP策定と運用方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ BCP (Business Continuity Plan = 事業継続計画) 策定の要点 ・ 感染症発生時のコンプライアンス体制における、BCPのカバー領域 ・ 感染症特有の経営リスクを踏まえた事業継続判断が重要 ・ BCP策定の流れ ・ 感染症発生時のBCP発動基準を明確に
1:30	■ 本日の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の要点まとめ ・ 質疑応答

ウィズコロナにおける企業リスクマネジメントと危機管理ガバナンス (2)

～個別危機管理から、全社的リスクマネジメントへ～

時間	タイトル	内容
0:00	■ オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師自己紹介
0:05	■ III リモートワーク 環境下における コンプライアンスと コミュニケーション手法	<p><オンラインコミュニケーションのノウハウ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「メンバーの働きぶりが分からない」 場合の対策法 ・ 「相手の心境が分からない」 場合の対策法 ・ 「情報の伝達不足や抜け漏れが心配」 な場合の対策法 ・ 「関係者の合意形成がしにくい」 場合の対策法 ・ 「マネジメントや評価がしにくい」 場合の対策法 ・ 先進各社の取組 & 工夫事例
0:20		<p><リモートワーク時に発生しやすいハラスメントとその対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パワハラ6類型およびセクハラ定義から考える「リモハラ」 ・ ハラスメントが該当する刑事・民事の違法ポイントと、企業が抱えるリスク ・ ハラスメント発生原因と防止法 ・ ハラスメントと言われないコミュニケーションの要点
0:50	■ IV 危機管理から 全社的リスク管理へ	<p><ERMの基本プロセス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全社的なリスクマネジメントの基本プロセス ・ 従来型危機管理体制の弱点とは? ・ 全社的リスクマネジメント (ERM) 導入のメリット ・ ERMの理想像と進めかた ・ リスクの正体を知って「許容限度内で最適管理」し、起こりうるリスクへの備えを
1:30	■ 本日の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の要点まとめ ・ 質疑応答